

山寺通信新年号

パンデミックから戦争、異常気象の顕在化等、第二次世界大戦後の最も大きな国際的な混乱が進行中です。簡単には調整ができないような長期戦になり、落ち着くことなどだれも予想できないでしょう。

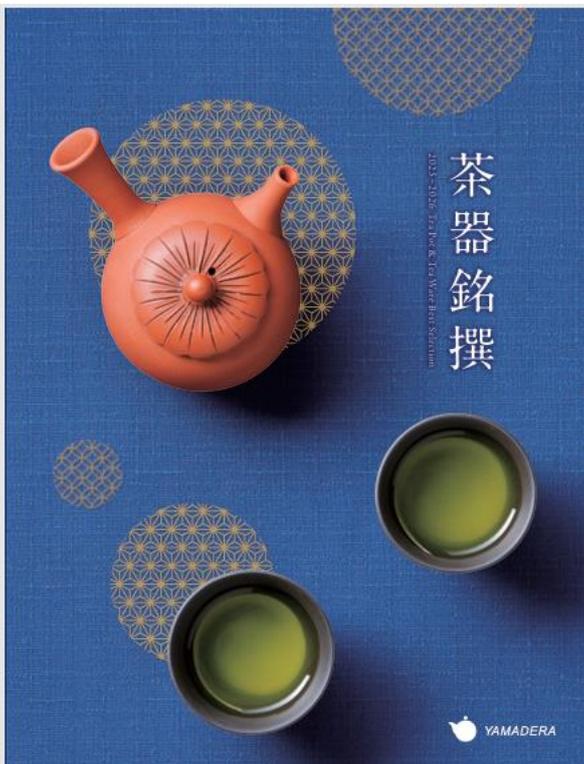
パソコンが、社会に道具として使われるようになって生産性が急激に上がり、大手の EC サイトも各国の翻訳サイトを常備して、世界的に大きな力を付けています。価格競争になり小さいサイトでは歯が立たなくなっています。服飾系はかなりシビアになっていますが、**Made in Japan** の工芸品は **Made in China** にない品質を持っています。ただ世界は不景気に向かっていようです。

一方、11月頃から始まったことがあります。それは抹茶と茶筌が急激に売れるようになったことです。コロナが過ぎてお茶会が始まったせいかなと思いましたが、海外からの注文も増えているのです。

有名な雑貨屋さんでも抹茶と茶筌のセットが売れているそうです。一昨年頃まで茶筌も国産のものが間に合いましたが、今では配給制の様な状況になり、中国製も間に合わない状況になっています。一つには、珈琲の生産が難しくなったりかなり価格が高騰しそうな模様で、抹茶が注目されるようになったようです。最近では普通の日本茶も海外からの注文が多くなっています。日本の味は、ウイスキーや日本酒にも浸透しています。

スターバックス が一番最初に日本に海外 1 号店を出店したそうです。日本の接客が良かったことがその一因のようで、世界の店で継承されているそうです。**ブルーボトルコーヒー** もやはりオーナーが日本旅行で個人の店に感激して日本式おもてなしを採用し、世界展開しています。日本では、歴史があり文化的側面がすべての物造りに受け継がれています。

20代 (54.8%) 2.30代 (51.7%) 3.40代 (34.5%) 4.50代 (23.5%) 5.10代 (18.6%) 6.60代 (10.6%) : 日本の SNS を使っている年代の割合です。嗜好品の飲み物は、必要なものです。日本茶も日本で伸ばすことができると思います。



茶と茶器 お茶を引き立てるのは茶器です
 茶香炉は、誕生して 27 年になります
 お茶の香りは、日本人に好かれています

